

ツアー名	ラウハラクラフト
講師	<u>ビル・ケオウア・ネルソン氏</u> みさわゆうこさん（通訳兼アシスタント）
ツアー詳細	ハワイの伝統工芸の一つであるラウハラ。ラウハラ編みの継承者の一人であり、アロハプログラムのアドバイザーである、ビル・ケオウア・ネルソン氏に、ハラの木からラウハラのクラフトが生まれるまでの工程を学びます。ツアーでは、マノアの植物園で実際にハラの木を知ることからスタートしました。最後は世界に一つ、思いを込めてプレスレットを編みました。

まずは、ラウハラに使われる植物、ハラの木を探しに、マノアのライアン植物園に向かいました。



高さ5mあるハラの木の下で、ハラの木の種類、そして実際にラウハラの編むことが出来るようになるまでには、葉の棘を抜き取り、割り、鞣し、乾燥させるなどたくさんの工程と時間を要することを学びました。



その後、ロイヤルハワイアンセンターへ移動し、ビル氏指導の元、実際にラウハラ編みの体験です。



手がすりそうになりながら、自分サイズのプレスレットを思いを込めて編みました。



ラウハラ工芸品はマットやバックや帽子などがあります。なんと100年、色あせることなく使用が可能だそうです！



ラウハラ工芸品について、学んだあとは最後に参加者全員で記念写真撮影！皆さん、素敵な笑顔です～！（ちなみにゆうこさん（中央）のかぶっている帽子もご自信作のラウハラ帽子です。）